

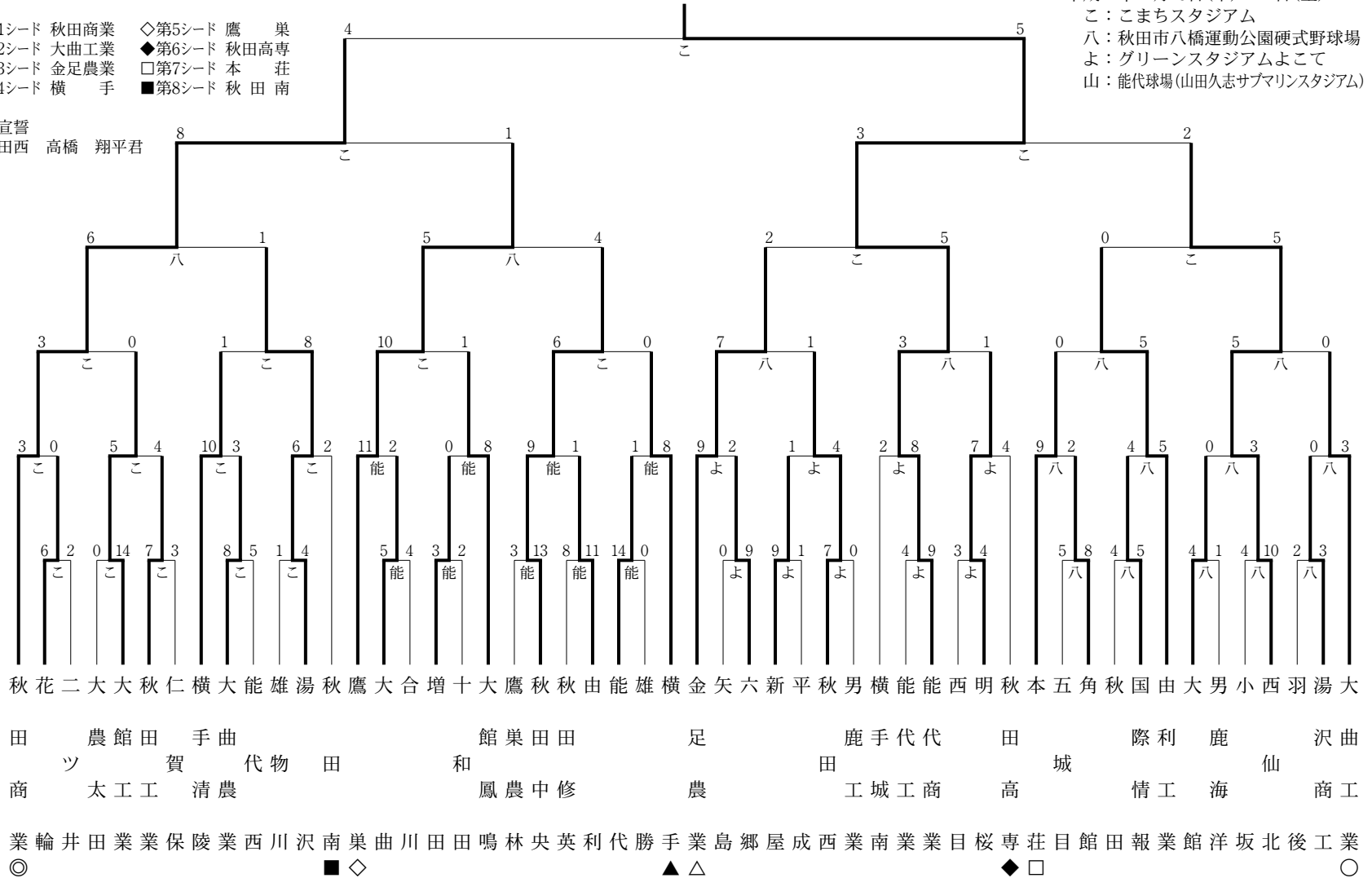
# 第92回 全国高等学校野球選手権秋田大会

平成22年 7月15日(木)～24日(土)  
 こ：こまちスタジアム  
 八：秋田市八橋運動公園硬式野球場  
 よ：グリーンスタジアムよこて  
 山：能代球場(山田久志サブマリスタジアム)

- ◎第1シード 秋田商業
- ◇第5シード 鷹 巣
- 第2シード 大曲工業
- ◆第6シード 秋田高専
- △第3シード 金足農業
- 第7シード 本 荘
- ▲第4シード 横 手
- 第8シード 秋 田 南

選手宣誓  
 秋田西 高橋 翔平君

一 34 一



# 選手宣誓

秋田西・高橋翔平主将



(朝日新聞提供)

1回戦 第1試合 15日(木) こまちスタジアム (審) 小田長、柴田、鈴木、今野

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
能代西	0	2	0	2	0	0	1	0	0	5
大曲農業	2	3	0	0	0	0	3	0	X	8

二塁打：金谷(能)、伊藤、高橋拓、藤原(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
能代西	33	12	4	4	8	6	9	1	0
大曲農業	35	18	3	2	0	2	8	1	0

・バッテリー

能代西：森田(8) — 檜森      大曲農業：泉谷(9) — 千葉

1回戦 第2試合 15日(木) こまちスタジアム (審) 納谷、高橋、斎藤、加藤

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
雄物川	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
湯沢	0	1	0	1	0	0	2	0	X	4

三塁打：高橋玄(湯)  
二塁打：丹波、野中、下總(雄)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
雄物川	29	4	1	1	7	0	3	3	2
湯沢	32	9	2	3	1	0	9	0	1

・バッテリー

雄物川：阿部文(8) — 福田      湯沢：藤原(7)、金澤(1)、阿部(1) — 高久

1回戦 第3試合 15日(木) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 永井、阿部、佐藤、西谷

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
雄勝	0	0	0	0	0	5回コールド				0
能代	1	5	3	5	X					14

本塁打：熊谷(能)  
三塁打：山口、浅野、半田(能)  
二塁打：次藤(雄)、木藤、長岡(能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
雄勝	15	1	0	0	5	0	0	5	0
能代	27	15	2	3	0	9	6	0	0

・バッテリー

雄勝：鎌田(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤(1/3) — 高橋信      能代：木藤(4)、大山(1) — 山口、奥山

1回戦 第4試合 15日(木) グリーンスタジアムよこて (審) 伊藤、小松、杉山、秋元

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
六郷	4	0	0	0	0	2	0	3	8回 コールド	9
矢島	0	0	0	0	0	0	0	0		0

本塁打：泉谷 (六)  
二塁打：高橋隆、泉谷 (六)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
六郷	33	9	3	5	5	0	8	0	0
矢島	25	2	1	0	3	0	2	5	0

・バッテリー  
六郷：草薨(8) — 高橋隆 矢島：横山(8) — 佐藤拓

1回戦 第5試合 15日(木) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 藤原、伊藤、大越、木村

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
角館	4	1	0	0	0	0	2	1	0	8
五城目	4	0	0	1	0	0	0	0	0	5

三塁打：鬼川 (角)  
二塁打：佐藤圭、三浦、塩田 (角)  
小松 (五)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
角館	33	11	3	9	6	2	10	0	2
五城目	29	9	4	5	2	0	6	3	1

・バッテリー  
角館：藤原(0/3)、千葉翔(5)、藤本(4) — 佐藤裕 五城目：小松(9) — 佐藤



【角館—五城目】渾身(ごんしん)の力を振り絞り身回を投げ切った五城目の主戦・小松(八橋球場)

### 五城目

## 心のきずな宝物に

球魂に燃える渾身の力を振り絞り、ほとんどの球が弾き返さず、五城目の主戦・小松投手が投げ切った。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。小松投手は、この瞬間を一生懸命に生きてきた。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。

### サイレントベースボール

球魂に燃える渾身の力を振り絞り、ほとんどの球が弾き返さず、五城目の主戦・小松投手が投げ切った。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。

【角館—五城目】渾身(ごんしん)の力を振り絞り身回を投げ切った五城目の主戦・小松(八橋球場)

### 熱戦

球魂に燃える渾身の力を振り絞り、ほとんどの球が弾き返さず、五城目の主戦・小松投手が投げ切った。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。その瞬間、観客席からは大きな歓声が沸き起こった。

(秋田さきがけ 7月16日付)

1回戦 第6試合 15日(木) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 佐藤恒、佐藤奥、草弥、児玉

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
国際情報	1	0	0	0	0	2	0	0	2	5
秋 田	0	0	0	3	1	0	0	0	0	4

本塁打：日景翔(国)  
三塁打：小松(国)  
二塁打：日景翔、鈴木(国)、前川(秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
国際情報	37	11	0	1	11	0	6	3	1
秋 田	30	5	2	8	8	0	9	0	0

・バッテリー

国際情報：藤嶋(5/3)、高橋央(3)、佐藤健(1) — 日景翔 秋 田：高井(6/3)、鎌田(2/3)、佐藤実(2) — 佐藤啓

1回戦 第7試合 16日(金) こまちスタジアム (審) 高橋、佐々木、田中、櫻庭

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
ニッ井	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
花 輪	1	0	1	0	0	1	0	3	X	6

二塁打：阿部(花)、佐藤大(ニ)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
ニッ井	34	8	2	1	3	2	8	3	0
花 輪	27	8	6	6	5	2	9	2	0

・バッテリー

ニッ井：山谷(6)、佐藤大(2) — 石岡 花 輪：石川(4)、茂林(5) — 大里

1回戦 第8試合 16日(金) こまちスタジアム (審) 沼倉、菊池、田口、中川

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大農太田	0	0	0	0	0	5回コールド				0
大館工業	7	3	1	3	X					14

三塁打：朝倉2、佐々木(工)  
二塁打：菅原、福岡、安部瑞(工)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大農太田	18	3	0	0	5	0	3	2	0
大館工業	27	16	1	1	2	5	3	1	0

・バッテリー

大農太田：鈴木(4) — 佐藤 大館工業：伊藤公(4)、小林(1) — 阿部純

1回戦 第9試合 16日(金) こまちスタジアム (審) 村木、斎藤、西谷、佐々木

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
秋田工業	0	2	0	0	0	2	0	1	2	7
仁 賀 保	1	0	0	0	1	0	0	1	0	3

三塁打：工藤冨(秋)、齋藤拓(仁)  
二塁打：鎌田2(秋)、齋藤純、高橋寛(仁)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
秋田工業	38	14	2	4	6	3	10	1	0
仁 賀 保	33	7	2	4	7	1	9	2	1

・バッテリー

秋田工業：斉藤寛(9) — 佐々木 仁 賀 保：齋藤純(7)、佐藤栄(2) — 柴田

1回戦 第10試合 16日(金) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 伊藤、斎藤、児玉、中嶋

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
十和田	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
増 田	1	0	2	0	0	0	0	0	X	3

二塁打：高橋(増)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
十和田	34	9	2	4	7	5	11	2	0
増 田	30	8	2	0	2	1	5	0	1

・バッテリー

十和田：明石(8) — 柳館 増 田：菅原(9) — 佐藤恵

1回戦 第11試合 16日(金) 能代球場(山田久志サブマリンスタジアム) (審) 近藤、桜田、泉、半田

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鷹巣農林	0	0	3	0	0	5回コールド				3
秋田中央	2	1	1	6	3x					13

三塁打：工藤、渡部（秋）  
二塁打：中嶋（鷹）、富田、工藤（秋）

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
鷹巣農林	21	11	2	0	1	0	5	3	1
秋田中央	24	13	4	3	1	3	5	0	1

・バッテリー  
鷹巣農林：若松(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、石上(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、中嶋(2<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 松橋、下山  
秋田中央：大友(5) — 安藤弥



(朝日新聞提供)

1回戦 第12試合 16日(金) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 菅原、石井、木村、大越

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
由利	0	1	2	0	2	4	2	0	0	11
秋田修英	0	0	0	0	3	2	2	1	0	8

三塁打：佐々木、斉藤憲2(由)  
佐藤、加藤俊、備後(修)  
二塁打：阿部、佐藤匠、竹内(由)  
佐藤2、加藤俊(修)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
由利	42	17	3	6	7	4	13	1	0
秋田修英	39	12	1	6	14	0	11	1	0

・バッテリー  
由利：斎藤大(5)、三浦(4) — 斉藤憲  
秋田修英：前川(9) — 加藤俊

1回戦 第13試合 16日(金) グリーンスタジアムよこて (審) 森元、鈴木、新山、西山

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
平成	0	1	0	0	0	0	0	7回コールド		1
新屋	3	0	0	3	2	1	X			9

本塁打：鎌田健(新)、伊藤真(平)  
三塁打：西村(新)  
二塁打：工藤、小針(新)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
平成	22	2	1	1	8	0	2	3	0
新屋	29	11	2	1	4	1	5	0	0

・バッテリー  
平成：大村田(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、信太(2<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 伊藤真、藤田  
新屋：西村(7) — 鈴木

1回戦 第14試合 16日(金) グリーンスタジアムよこて (審) 小田嶋、助川、今野、小野

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
男鹿工業	0	0	0	0	0	0	0	0	8回コールド	
秋田西	1	1	2	0	0	0	0	3x	7	

二塁打：菅原尽(男)  
佐々木翔、齋藤、岩谷(秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
男鹿工業	25	1	0	6	5	0	2	0	0
秋田西	27	9	4	1	7	2	7	0	0

・バッテリー  
男鹿工業：金沢(7<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、榎木(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、金野(0<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 上野  
秋田西：小山(8) — 齋藤

1回戦 第15試合 16日(金) グリーンスタジアムよこて (審) 佐藤、真崎、佐々木、遠藤

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
能代工業	1	0	3	0	0	0	0	0	0	4
能代商業	0	0	3	1	0	2	3	0	X	9

三塁打：茂呂(工)、山田(商)  
二塁打：茂呂、神馬(工)、菊池、石井(商)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
能代工業	32	10	3	3	8	2	7	1	0
能代商業	30	7	1	5	7	0	3	0	1

・バッテリー  
能代工業：大友(6)、藤田聖(2) — 大高、斉藤  
能代商業：保坂(2<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、田村(6<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 川村

1回戦 第16試合 16日(金) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 相馬、石井、菊地、近野

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大館	2	0	0	0	1	0	0	1	0	4
男鹿海洋	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

二塁打：伊藤慶、上村、田村(大)  
高橋(男)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大館	33	10	5	1	7	0	8	0	1
男鹿海洋	32	9	1	2	5	0	7	5	0

・バッテリー  
大館：畠山健(9) — 本多  
男鹿海洋：玉井(9) — 佐藤旭

1回戦 第17試合 16日(金) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 藤原、小松、武田、阿部

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
西 仙 北	3	0	2	0	2	2	0	0	1	10
小 坂	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4

本塁打：小林伸(小)  
三塁打：深浦(西)  
二塁打：鈴木玲、佐藤和、佐藤好2、深浦(西)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
西 仙 北	38	16	3	3	5	3	7	0	1
小 坂	31	6	1	5	12	0	6	1	1

・バッテリー  
西 仙 北：本間(1)、進藤(8) — 深浦 小 坂：海沼(9) — 柏木

1回戦 第18試合 16日(金) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 工藤、杉山、宮川、佐藤

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
湯 沢 商 工	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
羽 後	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2

三塁打：大野(湯)  
二塁打：高橋利明(湯)、六鎗2、藤田(羽)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
湯 沢 商 工	31	9	5	2	5	1	8	1	1
羽 後	30	5	2	3	6	0	6	1	0

・バッテリー  
湯 沢 商 工：佐藤拓(9) — 石塚 羽 後：佐藤俊(9) — 六鎗

1回戦 第19試合 17日(土) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 畑瀬、小玉、桜庭、宮川

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
合 川	1	0	2	0	0	0	0	1	0	4
大 曲	0	0	1	3	0	0	0	1	X	5

三塁打：木村大(合)、高見(大)  
二塁打：千葉(合)、小松政、佐藤奎(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
合 川	35	11	2	0	8	0	6	2	0
大 曲	29	6	3	1	5	1	4	0	0

・バッテリー  
合 川：上杉(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤康(4<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 田村 大 曲：富樫(3)、小松政(6) — 高柳

1回戦 第20試合 17日(土) グリーンスタジアムよこて (審) 佐藤、田中、佐々木、小松

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
西 目	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
明 桜	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1x	4

二塁打：六平、斎藤昂(西)  
佐藤孝、佐藤颯、本山(明)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
西 目	44	11	2	1	11	1	11	2	1
明 桜	36	8	2	5	8	0	7	3	0

・バッテリー  
西 目：斎藤昂(10<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 三浦泰 明 桜：宇津野(5)、佐藤颯(6) — 佐藤孝

2回戦 第1試合 17日(土) こまちスタジアム (審) 鈴木、熊谷、半田、新山

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
秋 田 商 業	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
花 輪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
秋 田 商 業	33	10	4	4	3	2	11	1	1
花 輪	31	8	1	0	10	4	5	0	0

・バッテリー  
秋 田 商 業：片岡(5)、須田(4) — 門間、小山 花 輪：工藤(4)、石川(2<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、茂林(4<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 大里

2回戦 第2試合 17日(土) こまちスタジアム (審) 佐藤、小野、齊藤、助川

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
秋田工業	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4
大館工業	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1x	5

三塁打：朝倉 (大)  
二塁打：鎌田 (秋)、菅原、朝倉 (大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
秋田工業	39	14	1	5	4	1	11	1	0
大館工業	36	14	5	4	5	1	12	3	1

・バッテリー  
秋田工業：岩城(5)、齊藤寛(4 $\frac{1}{3}$ ) — 佐々木      大館工業：小林(10) — 阿部純

2回戦 第3試合 17日(土) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 九嶋、加藤、中川、相原

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
由 利	0	0	0	0	1	0	0	7回コールド		1
秋田中央	0	0	2	6	1	0	X			9

三塁打：佐々木 (由)、安藤弥 (秋)  
二塁打：神坂 (由)、斎藤 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
由 利	22	5	1	3	5	0	4	1	0
秋田中央	26	10	2	2	0	1	4	0	1

・バッテリー  
由 利：斎藤大(6) — 齊藤憲      秋田中央：森田(4 $\frac{2}{3}$ )、山岡(1)、佐藤拓(1 $\frac{1}{3}$ ) — 安藤弥

2回戦 第4試合 17日(土) 能代球場(山田久志サブマリスタジアム) (審) 三浦、村木、一ノ関、菊地

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	
横 手	0	1	2	0	3	0	0	2	8回コールド		8
能 代	0	0	0	0	0	0	0	1			1

本塁打：高橋輝 (横)  
三塁打：山口 (横)  
二塁打：寿松木 (横)、山口 (能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
横 手	35	13	3	1	7	0	7	1	0
能 代	29	6	1	2	4	0	7	1	0

・バッテリー  
横 手：川越正(8) — 鎌田      能 代：大山(5)、木藤(3) — 奥山

2回戦 第5試合 17日(土) グリーンスタジアムよこて (審) 三平、伊藤、佐々木、草薨

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
六 郷	1	0	1	0	0	0	0	7回コールド		2
金足農業	4	1	0	3	0	1	X			9

二塁打：草薨、今野、泉谷 (六)  
高橋駿 (金)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
六 郷	26	5	1	1	9	0	5	4	1
金足農業	20	4	3	11	1	3	7	1	0

・バッテリー  
六 郷：草薨(6) — 高橋隆      金足農業：石川(5)、佐々木(1 $\frac{2}{3}$ )、秋山(1 $\frac{1}{3}$ ) — 吉田

2回戦 第6試合 17日(土) グリーンスタジアムよこて (審) 今野、石川、田口、鈴木

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
新 屋	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
秋 田 西	4	0	0	0	0	0	0	0	X	4

三塁打：高橋、佐々木勇 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
新 屋	28	4	2	2	6	1	4	0	0
秋 田 西	28	7	3	5	7	3	8	0	1

・バッテリー  
新 屋：西村(8) — 鈴木      秋 田 西：小山(9) — 齋藤



2回戦 第7試合 17日(土) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 小松田、中嶋、遠藤、小松

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西仙北	0	0	0	1	0	1	0	1	X	3

本塁打：深浦(西)  
二塁打：伊藤慶、畠山健(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大館	29	5	4	3	4	1	9	3	1
西仙北	32	11	2	1	3	0	8	1	0

・バッテリー  
大館：畠山健(8) — 本多 西仙北：進藤(9) — 深浦

2回戦 第8試合 17日(土) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 加賀、泉、西山、真崎

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
湯沢商工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大曲工業	0	0	0	1	0	0	1	1	X	3

三塁打：小笠原(大)  
二塁打：越後谷(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
湯沢商工	29	3	1	1	7	0	4	1	0
大曲工業	30	7	2	5	4	3	10	0	0

・バッテリー  
湯沢商工：佐藤拓(8) — 石塚 大曲工業：加藤(7)、越後谷(2) — 今



(朝日新聞提供)

2回戦 第9試合 18日(日) こまちスタジアム (審) 田口、今野、小玉、佐々木

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
横手清陵	1	3	0	0	1	1	3	0	1	10
大曲農業	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3

二塁打：今、鈴木湧、中野、伊藤悠(清)  
駒島(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
横手清陵	43	16	2	2	6	7	10	0	1
大曲農業	29	5	1	10	5	1	10	5	0

・バッテリー  
横手清陵：佐藤雅(1 $\frac{2}{3}$ )、人見(7 $\frac{1}{3}$ ) — 今 大曲農業：泉谷(1 $\frac{2}{3}$ )、渡辺(4)、泉谷(3 $\frac{1}{3}$ ) — 千葉

2回戦 第10試合 18日(日) こまちスタジアム (審) 大沢、佐々木、桜田、藤井

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
湯 沢	0	0	0	0	3	0	0	3	0	6
秋田南	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

二塁打：小野垣(湯)、三浦(秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
湯 沢	36	11	3	8	13	0	14	1	1
秋田南	34	9	1	3	6	4	9	3	0

・バッテリー

湯 沢：大橋(7 $\frac{1}{3}$ )、阿部(1 $\frac{2}{3}$ ) — 高久 秋田南：藤峯(4 $\frac{2}{3}$ )、目黒(2 $\frac{2}{3}$ )、藤峯(0 $\frac{3}{3}$ )、目黒(1 $\frac{2}{3}$ ) — 斎藤

2回戦 第11試合 18日(日) 能代球場(山田久志サブマリンスタジアム) (審) 本間、佐藤、近野、沼倉

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鷹 巣	0	0	0	0	3	6	2	7回コールド		11
大 曲	2	0	0	0	0	0	0			2

三塁打：小松泰(大)

二塁打：藤嶋(鷹)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
鷹 巣	30	10	2	3	2	1	3	1	2
大 曲	22	6	3	4	4	3	6	5	1

・バッテリー

鷹 巣：千葉(6)、清水(1) — 佐藤司 大 曲：佐々木宏(5 $\frac{2}{3}$ )、小松政(1 $\frac{1}{3}$ )、富樫(1) — 高柳

2回戦 第12試合 18日(日) 能代球場(山田久志サブマリンスタジアム) (審) 菅原、齊藤、秋元、藤原

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
増 田	0	0	0	0	0	0	0	7回コールド		0
大館鳳鳴	0	4	2	0	2	0	X			8

本塁打：佐々木(大)

三塁打：金田(大)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
増 田	20	2	2	5	6	0	6	1	0
大館鳳鳴	21	5	3	7	1	6	5	1	1

・バッテリー

増 田：菅原(1 $\frac{2}{3}$ )、小椋(2 $\frac{1}{3}$ )、伊藤瑞(0 $\frac{3}{3}$ )、菅原(2) — 佐藤恵 大館鳳鳴：阿部(6)、齊藤(1) — 畠山

2回戦 第13試合 18日(日) グリーンスタジアムよこて (審) 渡辺、斎藤茂、高橋、斎藤幹

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
横手城南	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
能代商業	3	3	0	0	0	1	1	0	X	8

三塁打：菊池、山田(能)

二塁打：佐藤孝(横)、山田、川村(能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
横手城南	28	3	1	3	7	0	3	3	0
能代商業	39	14	1	4	3	1	12	2	1

・バッテリー

横手城南：近(6)、小田嶋(2) — 松井、杏澤 能代商業：保坂(7)、畠山(2) — 川村

2回戦 第14試合 18日(日) グリーンスタジアムよこて (審) 武田、佐藤武、佐藤重、菊池

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明 桜	1	0	1	0	2	1	0	1	1	7
秋田高専	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4

三塁打：高橋、佐々木(明)

二塁打：高橋、本山(明)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
明 桜	35	12	5	2	6	1	8	1	0
秋田高専	30	5	1	3	3	0	3	3	1

・バッテリー

明 桜：宇津野(4)、靱山(2)、伊藤(2)、佐藤颯(1) — 佐藤孝 秋田高専：小野健(9) — 長山

2回戦 第15試合 18日(日) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 熊谷、山木、鈴木、石井

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9		計
角館	0	0	0	0	0	2	0	7回コールド			2
本荘	4	0	1	0	0	1	3x				9

三塁打：佐藤修 (本)  
二塁打：小野寺、佐藤圭、塩田 (角)  
佐々木廉、佐藤未 (本)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
角館	25	5	0	1	11	1	3	4	0
本荘	26	8	6	10	2	1	13	0	0

・バッテリー  
角館：鈴木翔(3)、藤原(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 佐藤裕      本荘：高橋(7) — 遠藤

2回戦 第16試合 18日(日) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 藤井、佐藤純、高橋、佐藤幸

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
国際情報	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	4
由利工業	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1x	5

三塁打：成田 (国)  
二塁打：森川、佐々木祐 (由)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
国際情報	36	9	2	5	3	0	9	2	1
由利工業	34	10	2	5	9	0	8	1	1

・バッテリー  
国際情報：藤嶋(7<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤健(2) — 日景翔      由利工業：佐々木祐(10) — 佐々木陽平

3回戦 第1試合 19日(月) こまちスタジアム (審) 松田、三浦、伊藤、佐藤

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9		計
大館工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
秋田商業	1	1	0	1	0	0	0	0	X		3

本塁打：松橋 (秋)  
三塁打：麻生 (秋)  
二塁打：工藤、小林 (大)、麻生 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大館工業	30	4	1	2	9	1	6	0	1
秋田商業	29	10	2	2	3	1	6	2	1

・バッテリー  
大館工業：小林(8) — 阿部純      秋田商業：須田(9) — 小山

3回戦 第2試合 19日(月) こまちスタジアム (審) 山木、佐々木、渡辺、加賀

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9		計
横手	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
秋田中央	1	1	0	3	0	0	1	0	X		6

二塁打：山口 (横)、谷藤 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
横手	30	4	0	2	6	0	5	2	0
秋田中央	31	12	6	1	5	5	8	0	1

・バッテリー  
横手：川越正(3<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、寿松木(4<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 鎌田      秋田中央：大友(8<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、辻(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 安藤弥

3回戦 第3試合 19日(月) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 齊藤、鈴木、近藤、本間

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9		計
金足農業	0	0	0	0	3	0	0	2	2		7
秋田西	0	0	0	0	0	1	0	0	0		1

二塁打：高橋 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
金足農業	36	13	3	6	2	3	12	0	0
秋田西	31	7	2	3	6	1	8	1	1

・バッテリー  
金足農業：秋山(9) — 吉田      秋田西：小山(4<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤草(4<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 齋藤

3回戦 第4試合 19日(月) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 高橋、佐藤、佐々木、大沢

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大曲工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西仙北	2	1	0	0	0	0	0	2	X	5

本塁打：深浦 (西)  
二塁打：古屋 (大)、安藤、鎌田 (西)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大曲工業	30	4	0	1	5	0	4	0	0
西仙北	31	8	1	3	10	1	6	2	3

・バッテリー  
大曲工業：加藤(5)、越後谷(3) — 今 西仙北：進藤(9) — 深浦

3回戦 第5試合 20日(火) こまちスタジアム (審) 相原、高橋、畑瀬、菅原

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
横手清陵	0	0	0	0	0	1	0	7回コールド		1
湯 沢	1	0	1	0	0	1	5x			8

三塁打：高橋玄 (湯)  
二塁打：森谷、菅原 (湯)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
横手清陵	21	5	3	2	1	1	4	2	1
湯 沢	28	10	2	5	5	2	8	0	0

・バッテリー  
横手清陵：人見(6<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤雅(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 今 湯 沢：金澤(7) — 高久

3回戦 第6試合 20日(火) こまちスタジアム (審) 石井、高橋、藤井、佐藤

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大館鳳鳴	0	0	1	0	0	0	0	7回コールド		1
鷹 巣	5	0	0	5	0	0	X			10

三塁打：小貫 (大)  
二塁打：藤原、藤嶋 (鷹)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
大館鳳鳴	26	7	2	2	5	0	8	2	0
鷹 巣	31	12	0	8	2	3	11	0	0

・バッテリー  
大館鳳鳴：阿部(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、亀田(2<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、金田(3<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、齊藤(1<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 畠山 鷹 巣：千葉(7) — 佐藤司

3回戦 第7試合 20日(火) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 佐藤、高橋、納谷、森元

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明 桜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
能代商業	1	0	0	0	2	0	0	0	X	3

三塁打：佐藤颯 (明)  
二塁打：石井、吉岡 (能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
明 桜	31	8	2	8	5	1	13	1	0
能代商業	30	9	4	4	6	0	11	1	1

・バッテリー  
明 桜：宇津野(5)、佐藤颯(3) — 佐藤孝 能代商業：保坂(9) — 川村

3回戦 第8試合 20日(火) 八橋運動公園硬式野球場 (審) 斎藤、田口、柴田、一ノ関

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
本 荘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
由利工業	0	0	0	0	5	0	0	0	X	5

二塁打：斎藤柊、佐々木陽平、岡本 (由)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
本 荘	32	7	1	5	3	0	11	1	1
由利工業	27	7	2	4	9	0	5	0	1

・バッテリー  
本 荘：岡本(4<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、高橋(3<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 遠藤 由利工業：佐々木祐(9) — 佐々木陽平

準々決勝 第1試合 21日(水) 八橋運動公園硬式野球場

(審) 齊藤、伊藤、相馬、小松田

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
秋田商業	1	0	1	0	0	1	1	2	0	6
湯 沢	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

三塁打：鎌田 (秋)、森谷 (湯)  
二塁打：鎌田、三浦広、貝沼、麻生 (秋)  
高久 (湯)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
秋田商業	34	16	6	4	1	1	11	1	2
湯 沢	28	3	1	5	3	0	6	0	2

・バッテリー  
秋田商業：片岡(8<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、柴田(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>) — 小山 湯 沢：大橋(6<sup>0</sup>/<sub>3</sub>)、阿部(2)、藤原(1) — 高久

準々決勝 第2試合 21日(水) 八橋運動公園硬式野球場

(審) 佐々木、工藤、小田長、松田

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
秋田中央	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	4
鷹 巣	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1x	5

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
秋田中央	35	7	3	5	3	7	9	1	0
鷹 巣	31	8	6	8	8	2	11	3	2

・バッテリー  
秋田中央：大友(3<sup>2</sup>/<sub>3</sub>)、森田(1<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、佐藤拓(2)、大友(2<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 安藤弥 鷹 巣：千葉(7)、清水(3) — 佐藤司



**熱戦譜**

完全に相手へ傾いた流れを断ち切るヒッパレ！で、鷹巣は息を吹き返した。  
4点差を追いつかれて迎えた延長10回裏。秋田中央の7番・佐藤展(3年)が中前にはじき返した打球は、チームの勢いそのままに勝ち越しを呼び込む軌道を描いた。しかし、鷹巣の中堅・亀山明致社(同)が前方へ猛ダッシュしてダイビングキャッチ。さらに二

**「最後の夏」に快進撃**

走りが飛び出したのを見て二塁に送球して併殺を奪い、あっという間にチェンジとなった。「ここぞ打球が(地面に)落ちたら負け、いちがはちが飛び込んだ」と亀山。最終に4点差を追い付いた秋田中央が、さらに曇み掛けようとする場面だっただけに、勢いを呼び戻す値千金の演技となつた。沈みかかっていたスタンドの鷹巣応援団も、大きな声援に包まれた。

**鷹 巣**

その勢いを駆って臨んだ10回裏。鷹巣は1死二塁から、今大会ラッキーボーイ的な活躍を見せている藤嶋平(同)が中前に運び、熱戦に終止符を打った。「すごい重圧だったが、自分が決めてやろうと思った」と藤嶋。直後に選手たちにもみくちやにされた。鷹巣は、準優勝した1999年以来11年ぶりのベスト4進出。湯澤淳監督は「亀山は足が速く、二ホームを奪って戦うことはもうない。一来春、統合して一緒にやる合川、鷹巣豊林。そして3回戦で対戦した同じ県北の大館鷹鳴の分も勝たなければならぬ」と湯澤監督。二日でも「鷹巣」のユニホームを見せたい」と鈴木雅翔(同)。「最後の夏、鷹巣の快進撃は続く。」(鷹田真太郎)

**中堅手の美技 勢い呼び戻す**

守備範囲が一番広い選手。それでも、あのプレーには驚いた。舌を巻いた。サヨナラ打を放った藤嶋も、今大会7安打11打点と神懸かり的な活躍を見せている。「不思議にチャンスが藤嶋に回ってくる」と湯澤監督。序盤に4点をリードしながらも、秋田中央の驚異的な粘りに遭った。それでも、負けてしまえば、夏の大会で鷹巣のユ

【秋田中央—鷹巣】  
延長10回裏、秋田中央にサヨナラ勝ちして喜ぶ鷹巣サイン

(秋田さきがけ 7月22日付)

準々決勝 第3試合 21日(水) こまちスタジアム

(審) 伊藤、九嶋、菅原、藤原

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
能代商業	0	0	0	0	0	2	1	2	0	5
金足農業	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2

三塁打：吉岡(能)、伊藤(金)  
二塁打：西方(能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
能代商業	34	10	2	2	7	0	6	1	1
金足農業	32	7	2	3	7	0	8	0	1

・バッテリー  
能代商業：保坂(6)、田村(3) — 川村      金足農業：佐々木(5⅓)、秋山(2⅓)、石川(1⅓) — 吉田

準々決勝 第4試合 21日(水) こまちスタジアム

(審) 石川、三平、永井、小田嶋

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
西仙北	0	0	0	2	2	0	1	0	0	5
由利工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

三塁打：佐藤和(西)  
二塁打：佐藤政(西)、斎藤柁(由)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
西仙北	34	8	4	1	7	0	7	0	1
由利工業	27	3	1	2	7	0	3	3	1

・バッテリー  
西仙北：進藤(9) — 深浦      由利工業：佐々木祐(9) — 佐々木陽平

# 西仙北、初のベスト4

## 由利工打線、3安打沈黙



### 進藤快投、35回無失点

**【熱戦譜】**  
初の本塁打入りを決めた西仙北の投手陣は、野手たちを交わし、試合は控えめな「選手たちには任せたい」と、地に足を付けて戦っている。すべて好転している。斎藤真一監督は、「この日の快進撃を振り返った。この日もエース・進藤柁也(24年)が快投を昇格した。18年の長身から100キロ、半ばの速球とスライダーを投げ分け、由利工打線にフルスイングさせなかった。3安打

(内野安打)1、2四球、7奪三振。3回戦の大田工戦に続き、この日も三塁を踏ませた。田崎介(前)は「外野手が見えて打球が飛んで来ない」と言っている。投手守りが合った戦いで、積み上げた白星は、互いの信頼関係から生み出されている。ベスト4は大会前の目標だった。あとは大きな壁に向かっている。進藤柁也は、「春の県青地区大会を敗者復活から勝ち上がり、県大会に出場したものの初戦で敗退して、4で敗退。そのころは進藤を信じ、たたくまじった。ベスト4の名にふさわしい。このままの勢い上がりは決して勢いでない。」

(秋田さきがけ)

【西仙北一由利工】 由利工を完封し、今大会の無失点を35イニングに伸ばした西仙北の主戦・進藤=こまちスタジアム

(秋田さきがけ 7月22日付)

準決勝 第1試合 23日(金) こまちスタジアム

(審) 佐藤敏、佐藤訓、三浦、佐藤奥

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鷹 巣	0	0	0	0	0	0	1	0	8回 コールド	1
秋田商業	3	1	0	0	0	1	1	2x		8

三塁打：松橋 (秋)  
二塁打：藤原、藤嶋 (鷹)  
三浦広、小山 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
鷹 巣	30	7	3	1	6	0	9	3	0
秋田商業	32	13	4	2	1	4	7	2	0

・バッテリー  
鷹 巣：千葉(7)、清水(2/3) — 佐藤司  
秋田商業：片岡(6 1/3)、須田(1 2/3) — 小山

準決勝 第2試合 23日(金) こまちスタジアム

(審) 佐藤、相原、山木、石井

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
西 仙 北	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
能代商業	0	0	0	0	0	1	0	1	1x	3

三塁打：佐藤政(西)、吉岡(能)  
二塁打：深浦(西)、保坂、吉岡、菊池(能)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
西 仙 北	27	8	6	3	5	1	7	0	0
能代商業	35	11	2	2	4	1	10	1	0

・バッテリー  
西 仙 北：進藤(8 2/3) — 深浦  
能代商業：保坂(9) — 川村

決勝戦 24日(日) こまちスタジアム (審) 斎藤、伊藤、大沢、石川

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
能代商業	0	0	0	0	3	1	0	1	0	5
秋田商業	0	1	1	0	0	1	1	0	0	4

二塁打：鎌田 2 (秋)

	打数	安打	犠打	四死	三振	盗塁	残塁	失策	併殺
能代商業	35	13	3	2	5	1	8	0	1
秋田商業	33	13	6	0	2	2	8	0	1

・バッテリー  
 能代商業：保坂(9) — 川村 秋田商業：須田(5<sup>0</sup>/<sub>3</sub>)、伊藤(2<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)、片岡(1<sup>2</sup>/<sub>3</sub>) — 小山

【能代商業】	打数	安打	打点	三振	四死
④ 吉岡	5	2	0	1	0
② 川村	3	0	0	1	2
③ 菊池	5	1	2	0	0
⑤ 石井	5	2	1	0	0
⑨ 山田	3	2	0	0	0
① 保坂	3	2	0	1	0
⑧ 西方	4	1	0	1	0
⑦ 吉野	3	0	0	1	0
H 平川	1	1	1	0	0
7 藤原	—	—	—	—	—
⑥ 石川	3	2	1	0	0
	35	13	5	5	2

【秋田商業】	打数	安打	打点	三振	四死
⑥ 麻生	5	3	0	0	0
④ 三浦	3	0	2	0	0
⑦ 鈴木文	4	1	0	0	0
⑧ 鎌田	4	2	0	0	0
⑤ 松橋	3	1	1	0	0
③ 鈴木混	4	3	1	0	0
⑨ 貝沼	4	0	0	1	0
① 須田	2	2	0	0	0
1 伊藤	1	1	0	0	0
1 片岡	1	0	0	1	0
② 小山	2	0	0	0	0
	33	13	4	2	0



秋田商を下し、25年ぶり2度目の栄冠に輝いた能代商の選手たち  
 (秋田さきがけ 7月25日付)



# 大会を振り返って

シード8校のうち6校が準々決勝までに姿を消す波乱の大会。ノーシードから勝ち上がった能代商の勢いは、決勝でもとどまることはなかった。センバツ出場の秋田商を接戦の末に撃破、全県52校の頂点へと上り詰め、大会は幕を閉じた。能代商はノーシードから昨夏の覇者・明桜、第3シードの金足農、連続無失点を続け快進撃を見せた西仙北に、いずれも競り勝ち、試合を重ねるたびに選手たちの士気は上がっていった。投手がしなり強く失点を抑えながら試合の流れを徐々に引き込み、後半の好機を審美にもにした集中力と勝負強さは見事だった。

あと一歩で春夏連続出場を逃した秋田商は、センバツに出場し他校の厳しいマ

ンク無失点を続けた進藤拓也(3年)を擁する西仙北は、今大会の台風の目となった。中学の有望選手が集まらなくても投打の柱をつくることで勝ち上がれることや、勝利が選手を成長させることをあらためて示した。また、総合力では秋田商

実感させられた。来春統合を控えた鷹巣、鷹巣農林、合川の3校と湯沢商工は、現校名で最後の夏の大会となった。OBや地域の期待を背負って懸命にプレーする姿は目を引いた。今大会で上位進出したチームに共通しているのは、柱になる投手が存在してい

## 柱の投手勝負左右

### 求められるエース育成

え統けてきた投手陣が最後に踏ん張り切れなかった。春夏連続出場の難しさを物語る戦いぶりだった。準決勝で敗れた鷹巣は2試合連続ゴールド勝ちした後、準々決勝では延長の末、サヨナラ勝ち。打線は長打力に欠けたが、つながらずと勝負強さが光った。40イニ

とともに頭一つリードしていた昨秋の県大会覇者・本荘は3回戦で由利工に完敗。第3シード金足農は準々決勝で能代商に敗れ、古豪・秋田は1回戦で大館国際にサヨナラ負けを喫した。必ずしも戦力が抜きんでいるチームが勝てるわけではない。「夏」の怖さを練習試合、公式戦とも1試合を通して投げられる投

手が少なくなってきた。選手たちの「後ろに〇〇が控えているエースのコメントも多い。「つなぐ」意識は大切だが、分担することによって、試合を任されている責任感希薄にもなってくる。エースとしての自覚をほぐすには1試合、1大会を任せられることも必要だ。投手力が上がれば当然、選手たちの守備への意識も高まる。それを打ち崩すための打力も上がる。野球の勝敗を握るのは投手。「エース」をいかに育てるか。いま一度考えて、チームをつくってほしい。

(椎名博樹)

(秋田さきがけ 7月25日付)